

深田川地区の分譲地活用ください

深田川地区は、道路や下水道など生活基盤が整備されており、宅地と道路との高低差がない人に優しい街並みになっています。中心街に近く、公共施設へのアクセスなど利便性に優れた宅地です。詳細はお問い合わせください。

◎問合せ先 都市整備課夕日ヶ丘販売促進室 ☎47-12212

境港市土地開発公社区画

番号	町名	番地	地積	販売価格(円)	m ² 単価(円)	坪単価(円)
1	米川町	255-3	615.39m ² (186.16坪)	24,492,522	39,800	131,570
2		257	332.85m ² (100.69坪)	13,180,860	39,600	130,909
3		260	332.76m ² (100.66坪)	12,844,536	38,600	127,603

※上記の物件は、事業用借地として使用できます。(借地料は1坪あたり月額450円)

保留地区画

番号	町名	番地	地積	販売価格(円)	m ² 単価(円)	坪単価(円)
1	上道町	3686-2	390.63m ² (118.16坪)	12,890,790	33,000	109,090
2	米川町	256	153.96m ² (46.57坪)	6,096,816	39,600	130,909
3		251	415.84m ² (125.79坪)	12,599,952	30,300	100,165
4	芝町	1568-2	171.08m ² (51.75坪)	5,183,724	30,300	100,165
5		1587	238.31m ² (72.08坪)	7,220,793	30,300	100,165
6		1602	301.04m ² (91.06坪)	10,807,336	35,900	118,677
7		1609	530.60m ² (160.50坪)	19,048,540	35,900	118,677
8		1577	388.66m ² (117.56坪)	11,776,398	30,300	100,165

さがいみなとの



産業

伯州綿栽培

◆伯州綿とは

伯州綿は浜綿とも呼ばれ、今から300年以上前の江戸時代前期に栽培が始められたと言われ、かつては一大産地として全国に名を馳せた米子、境港の特産品であり、今でも江戸時代から作り続けられている「弓浜緋」の主原料として用いられます。

特徴は、繊維が太く弾力性に富み、保温性にも優れており、緋はもちろんのこと布団の中綿としての評価も非常に高い良質な綿です。

◆栽培復活へ

弓ヶ浜半島一帯で栽培されていた「伯州綿」も大正時代末期の価格低迷と安価な外国産綿の台頭により衰退しましたが、弓浜緋の原料として細々と栽培は続けられています。

そこで、伯州綿の復活を目指す取り組みの一環として、平成20年度に耕作放棄地を利用して(財)境港市農業公社が試験的栽培

を行い、平成21年度からは国の雇用対策事業を活用して栽培面積を拡大して本格的に栽培しています。

◆伯州綿の可能性

現在流通している綿のほぼ100%は外国産です。外国産の綿は、農業に依存した生産体系であり、特に収穫の際に散布される枯葉剤は、周辺環境への影響や栽培農家への安全性が問題となつていするため、オーガニックコットンといわれる無農薬有機栽培で生産された綿が注目を集めています。

伯州綿は、昔ながらの環境に優しい化学肥料・化学農薬不使用栽培で生産しており、国産在来種の綿として衣料品メーカーの評価は高く、注目が集まっています。

商品開発、販路開拓等課題はありますが、国の交付金を有効に活用して、昔のように市内各所に綿畑が広がるよう市民の皆さんと一緒に伯州綿栽培を盛り上げていきましょう。